

香教連サポート体制

香教連では、本年度も左記のとおり、ためになる様々な制度を充実のサポート体制で、会員皆様をバックアップして参ります。また、各単組ごとの相互援助規定もございませう。香教連会員であるメリットを是非とも御活用ください。

○ 香教連弁護士相談制度

香教連を通じて、平井法律事務所(高松市丸の内)へ無料の相談ができます。
さらに、必要であれば弁護士と面談できます。(相談は無料)

○ 交通事故等相談窓口

中澤ほけん企画(三井住友海上担当 中澤篤史氏)が交通事故、自動車保険の相談に応じます。(他社保険加入者でも相談に応じます。)

○ 香教連生命共済制度

(会員名簿に詳細を記載します。)

- ・結婚 五千元
- ・病氣・けが 一万元
- ・(三週間以上の入院、自宅療養)
- ・家屋損壊(地震の場合を除く) 十万元(全壊) 五万元(半壊)
- ・広域人事転居援助金 一万元
- ・死亡弔慰金・高度障害見舞金 四十五万円
- ・(実績、支給金額は毎年変動します)
- ・他にも「私費による研修会参加補助」等で皆様をサポートします。

○ 全日教連積立年金制度

予定利率一・二六%(令和二年度十配当率という高い利率です。
一口千円(月掛け)より、契約できます。
(ボーナス時は一口一万元より)年に二回積立金(口数)変更可能。

○ 全日教連訴訟費用保険制度

月額三百六十円の掛け金で、教師が民事訴訟の被告となった場合の弁護士費用五百万円、損害賠償請求三千万円まで補償します。

詳しくは、香教連事務局〇八七ー八三五ー二七二二まで。

先生のための マネープランコラム

ファイナンシャルプランナーからのお便り
「新型」コロナショックについて(特別編②)



前回は、「新型肺炎とB C P」についてお伝えしました。今回も影響が拡大している新型コロナウイルスの立場からお伝えします。

今回のコロナショックは、二〇〇八年のリーマンショックよりも世界中的な市場も非常に不安定な動きを状況下では、「投機」と「投資」のどちらのポジションにもいるか、真逆の心理状態になるように思います。

「投機」のポジションにいる方は心穏やかではない方が多いですが、なぜなら、現在自分が保有している資産が暴落していることが明確だからです。

「投資」のポジション、特に再三お伝えしている「長期分散積立」を実践されている方は、今のようないざな状況でも「資産をたくさん買っている」ということが多く、泰然自若とした穏やかな状態です。

このコラムの「いつのまにか後進国?」でお伝えしました、「ドルコスト平均法」で資産を形成している方は、「高いときに少し買い、安いとき多く買う」ということを理解されているからです。

F P ラボ代表 伊藤祐一

香教連会費について

毎月の香教連共済の中から、引き落とさせていただきます。現在人事院委員会より、6年連続の月給ボーナスの引き上げと中央評議員会等でも説明・報告させていただきます。毎年定期大会や中央評議員会等でも説明・報告させていただきます。今年度の4月1日における本俸の1000分の6と定めております。



そこで、本年4月1日現在の給与号数に応じた会費とさせていただきます。様々な要望活動や資質向上のための研修活動、先生方の福利厚生生活等を更に充実させていきまうので、今後とも香教連をよろしく願います。

令和二年度第一回採用試験対策部研修会(令和二年四月二十五日)ならびに第二回採用試験対策部研修会(令和二年五月十六日)ですが、講師をお願いしております香川大学の先生方と協議をいたしましたところ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、また国から緊急事態宣言が発令されたことなどを踏まえまして、中止させていただきます。

御迷惑をおかけして、大変申し訳ございません。なお、第三回以降の研修会開催の有無につきましては、今後の状況を踏まえて、書面や香教連Facebookなどで、再度お知らせいたします。

学校現場におかれましても、新年度ははじめから混乱をきたしているとお聞きしております。一刻も早い終息を切に願うばかりです。御多用のことと存じますが、くれぐれも御自愛ください。

